

生駒市教育委員会

平成30年度 教職員の勤務時間と働き方に関する調査

I. あなたご自身について

問1 あなたご自身についてお答えください。(1)(3)(4)○は1つ、(2)(6)数値記入、(5)○はいくつでも)

(1)性別	1. 男性	2. 女性	
(2)年齢	() 歳		
(3)配偶者の有無	1. いる	2. いない	
(4)未就学児の有無	1. いる	2. いない	
(5)介護の有無	1. 介護をしている(同居)	2. 介護をしている(別居)	3. 介護はしていない
(6)教職員として働き始めた年	昭和・平成()年		

II. あなたの働き方について

問2 (1)あなたが勤務している学校(以降、「あなたの学校」と表記)における、あなたの職名をお選びください。(○は1つ)

(2)【主幹教諭、教諭、常勤講師のみ】あなたは学級担任ですか。(○は1つ)

(3)【主幹教諭、教諭、常勤講師のみ】あなたは主任を担当していますか。(○はいくつでも)

(1)職名	1. 校長	2. 副校長	3. 教頭
	4. 主幹教諭	5. 教諭	6. 常勤講師
	7. 養護教諭	8. 栄養教諭	9. 事務職員
(2)学級担任	1. 通常学級の担任	2. 特別支援学級の担任	3. 担任ではない
(3)主任	1. 教務主任	2. 生活・生徒指導主任	3. 進路指導主任
	4. 保健主任	5. 研究主任	6. 庶務主任
	7. 学年主任	8. 教科主任	
	9. その他の主任(→具体的に:)		10. 主任ではない

問3 (1)【中学校の教職員のみ】あなたは部活動の顧問を担当していますか。担当している場合、その数についてもお答えください。(○はいくつでも、数値記入)

(2)【部活動の顧問を担当している教職員のみ】その部活動の顧問は、あなたを含めて何名いますか。複数の部活動を担当している場合、最も活動時間が長い部活動の顧問数をご回答ください。(数値記入)

(3)【部活動の顧問を担当している教職員のみ】その部活動の指導経験等がありますか。(○はいくつでも)

(1)部活動の顧問	1. 運動系の部活動の顧問を担当している →担当部活動数: () 個 2. 文化系の部活動の顧問を担当している →担当部活動数: () 個 3. 部活動の顧問は担当していない
(2)部活動の顧問数	() 名
(3)指導経験等	1. すべての部活動について指導経験等がある(顧問数が1つの場合を含む) 2. 一部の部活動について指導経験等がある 3. すべての部活動について指導経験等がない(顧問数が1つの場合を含む)

問4 あなたの学校において定められている勤務時間(所定勤務時間)等をお答えください。わからない場合は「わからない」に○をお付けください。(数値記入、○は1つ)

(1)1週間当たりの勤務日数	週()日	or わからない
(2)出勤時刻	()時()分	or わからない
(3)退勤時刻	()時()分	or わからない
(4)休憩時間	1日当たり()分間	or わからない
(5)休憩時間の取得状況	1. 十分に取れている	2. おおむね取れている
	3. あまり取れていない	4. まったく取れていない

問5 (1)あなたの「①出勤時刻」「②退勤時刻」はどのように把握されていますか。(○は1つ)

(2)【(1)で「1」～「3」を選択した場合】把握されている時刻は正確ですか。(○は1つ)

	(1)出退勤時刻の把握方法	(2)把握されている時刻の正確性
①出勤時刻	1. 校長等が目視で確認 2. タイムカード等の客観的な記録を基に確認 3. 教職員による自己申告を基に確認 4. 出勤簿への押印により出勤自体を確認(時刻は把握していない) 5. その他(→具体的に:) 6. 把握していない 7. わからない	1. 正確に把握されている 2. おおむね正確に把握されている 3. あまり正確に把握されていない 4. まったく正確に把握されていない 5. わからない
②退勤時刻	1. 校長等が目視で確認 2. タイムカード等の客観的な記録を基に確認 3. 教職員による自己申告を基に確認 4. 出勤簿への押印により退勤自体を確認(時刻は把握していない) 5. その他(→具体的に:) 6. 把握していない 7. わからない	1. 正確に把握されている 2. おおむね正確に把握されている 3. あまり正確に把握されていない 4. まったく正確に把握されていない 5. わからない

問6 あなたが、定められている出勤時刻より前、定められている退勤時刻より後に(所定勤務時間を超えて)業務を行う理由をお選びください。この際、業務を行う場所(学校、自宅等)は問いません。(○はいくつでも)

1. 人員が足りないため	2. 自身が行わなければならない業務量が多いため
3. 業務の繁閑の差が激しいため	4. 締切や納期が短い業務があるため
5. 業務の特性上、その時間帯でないと行えない業務があるため	7. 教員と事務職員の連携が十分でないため
6. 予定外の業務が突発的に発生するため	10. 自身のスケジュール管理能力が不足しているため
8. 同僚間(教員間あるいは事務職員間)の業務の平準化ができていないため	12. スキル・技術を磨くため
9. 自身が業務の質を高めようとしているため	
11. 周囲に気兼ねして帰りづらく感じているため	
13. その他(→具体的に:)	
14. その時間帯に業務を行うことはない	

問7【事務職員以外で、問6で「2. 自身が行わなければならない業務量が多いため」を選択した場合】

(1)5ページを確認の上、「行わなければならない量が多いと考える業務」を量の多い順に3つまでご記入ください。(上位3つまで選択肢番号を記入)

(2)(1)で回答した業務を行う場は、「学内(実際の出勤時刻から退勤時刻までの間)」と「自宅等の学外(実際の出勤時刻より前、あるいは、実際の退勤時刻より後)」のどちらが多いですか。(それぞれについて○は1つ)

	(1)業務量が多いと考える業務	(2)それを行う場
①1番目		1. 学内が多い 2. どちらかという学内が多い 3. どちらかという自宅等の学外が多い 4. 自宅等の学外が多い
②2番目		1. 学内が多い 2. どちらかという学内が多い 3. どちらかという自宅等の学外が多い 4. 自宅等の学外が多い
③3番目		1. 学内が多い 2. どちらかという学内が多い 3. どちらかという自宅等の学外が多い 4. 自宅等の学外が多い

問8【事務職員で、問6で「2. 自身が行わなければならない業務量が多いため」を選択した場合】あなたが、「行わなければならない量が多いと考える業務」を量の多い順に3つまでお選びください。(○は3つまで)

1. 事務(各種証明書発行)	2. 事務(文書管理)	3. 事務(調査・統計等)
4. 事務(就学援助)	5. 事務(学納金関連)	6. 事務(その他)
7. 人事関連(異動・勤務記録)	8. 会計(予算策定・執行)	9. 経理(給与・旅費)
10. 管財(物品管理・保守管理等)	11. 学籍文書管理	12. 証明書発行
13. 外部対応(保護者・PTA)	14. 外部対応(地域)	15. 外部対応(行政・関係団体)
16. 来客対応(学校案内等)	17. 研修	18. 学校行事
19. その他(→具体的に:)		20. わからない

問9【事務職員以外のみ】あなた自身にとって「負担感が大きい業務(業務量の過多は問わない)」を、5ページを確認の上、負担感が大きい順に3つまでご記入ください。(上位3つまで選択肢番号を記入)

①1番目	②2番目	③3番目

問10(1)あなたはご自身の勤務時間について、どのように感じていますか。(○は1つ)

(2)【(1)で「1. 長時間勤務だと思う」を選択した場合】ご自身の勤務時間の意向等をお選びください。(○は1つ)

(1)勤務時間	(2)勤務時間の意向等
1. 長時間勤務だと思う	1. なるべく短くしたいと考え、実際に可能な限り短くしている
2. 長時間勤務だと思わない	2. なるべく短くしたいと考えているが、実際には短くなっていない
	3. 短くしたいとは考えていない

問11「直近1か月(平成30年4月)の状況」について、最も当てはまるものをお選びください。(それぞれについて○は1つ)

(1)1か月の実勤務時間	1. 短い又は適当	2. 長い	3. 非常に長い
(2)不規則な勤務(予定の変更、突然の勤)	1. 少ない	2. 多い	
(3)出張に伴う負担(頻度・拘束時間・時差[海外出張]など)	1. ない又は小さい	2. 大きい	
(4)深夜勤務に伴う負担	1. ない又は小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい
(5)休憩・仮眠の時間数および(休憩・仮眠)施設	1. 適切である	2. 不適切である	
(6)勤務についての精神的負担	1. 小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい
(7)勤務についての身体的負担	1. 小さい	2. 大きい	3. 非常に大きい

Ⅲ. あなたの生活や心身の健康等について

問12 (1)平成29年度に、あなたは定期健康診断※を受診しましたか。(○は1つ)
 (2)【(1)で「2. 受診していない」を選択した場合】受診していない理由をお選びください。(○は1つ)

(1)定期健康診断の受診の有無	1. 受診した	2. 受診していない
(2)受診していない理由	1. 必要性を感じなかった 3. その他(→具体的に:)	2. 受診する時間がなかった

※ 定期健康診断には「がん検診」「妊産婦検診」「歯の健康診査」「病院や診療所で行う診療としての検査」を含みません。

問13 (1)平成29年度に、あなたは長時間労働や心身の不調について、産業医へ相談又は面談をしましたか。(○は1つ)
 (2)【(1)で「2. していない」を選択した場合】今後、産業医へ相談又は面談をしたいと思いますか。(○は1つ)

(1)相談・面談の有無	1. した	2. していない
(2)相談・面談の意向	1. したい	2. したいと思わない

問14 直近1か月(平成30年4月)を振り返り、翌日が勤務日の平日1日の「(1)睡眠時間」と「(2)その充足状況」をお答えください。(○は1つ)

(1)睡眠時間	(2)睡眠時間の充足状況
1日当たり()時間()分	1. 足りている 2. どちらかといえば足りている 3. どちらかといえば足りていない 4. 足りていない

問15 「過去半年間(平成29年11月～平成30年4月)の状況」についてお伺いします。

(1)業務に関連したストレスや悩みを感じたことがありますか。(○は1つ)
 (2)【(1)で「1」を選択した場合】それはどのような内容ですか。(○はいくつでも)

(1)ストレスや悩み	(2)ストレスや悩みの内容
1. ある(あった) 2. ない(なかった)	1. 長時間勤務の多さ 2. 休日・休暇の少なさ 3. 職場の人間関係 4. 保護者・PTA等への対応 5. 地域対応 6. 部活動の指導 7. 就職・就労支援 8. 学校や児童・生徒を取り巻く環境 9. 研究等の時間の確保 10. 職場でのパワーハラスメント 11. 職場でのセクシュアルハラスメント 12. 職場の不十分な健康管理体制 13. その他(→具体的に:)

問16 「直近1か月(平成30年4月)の自覚症状」について、該当するものをお選びください。(それぞれについて○は1つ)

	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(1)イライラする	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(2)不安だ	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(3)落ち着かない	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(4)ゆううつだ	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(5)よく眠れない	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(6)体の調子が悪い	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(7)物事に集中できない	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(8)することに間違いが多い	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(9)仕事中、強い眠気に襲われる	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(10)やる気が出ない	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(11)へとへとだ(運動後を除く)	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(12)朝、起きた時、ぐったりした疲れを	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある
(13)以前とくらべて、疲れやすい	1. ほとんどない	2. 時々ある	3. よくある

Ⅳ. 過重勤務・過労死等の防止に向けて

問17 平成26年6月に「過労死等防止対策推進法※」が成立し、同年11月より施行されました。あなたは、この法律をご存じでしたか。(○は1つ)

1. 大まかな内容を知っていた	2. 名前は知っていた	3. 知らなかった
-----------------	-------------	-----------

※ 過労死等に関する実態把握と過労死等の防止のための対策を推進することを目的とした法律。

問18 あなたの学校では、以下がどの程度当てはまりますか。あなたのお立場(教員あるいは事務職員)でご回答ください。(それぞれについて○は1つ)

(1)管理職から教員/事務職員に対して積極的な声掛けがある	1. 大いに当てはまる 3. あまり当てはまらない	2. やや当てはまる 4. まったく当てはまらない
(2)教員/事務職員同士のコミュニケーションが円滑である	1. 大いに当てはまる 3. あまり当てはまらない	2. やや当てはまる 4. まったく当てはまらない
(3)管理職は各教員/各事務職員が担当している業務内容やその負担度合い等を適切に把握している	1. 大いに当てはまる 3. あまり当てはまらない	2. やや当てはまる 4. まったく当てはまらない
(4)業務遂行に当たり困っている教員/事務職員がいる時には、助け合う雰囲気がある	1. 大いに当てはまる 3. あまり当てはまらない	2. やや当てはまる 4. まったく当てはまらない

問19 あなたの学校には、教職員間のハラスメントがありますか。(それぞれについて○は1つ)

(1)パワーハラスメント	1. ハラスメントを受けている	2. 自分以外の教職員がハラスメントを受けている	3. ハラスメントはない
(2)セクシュアルハラスメント	1. ハラスメントを受けている	2. 自分以外の教職員がハラスメントを受けている	3. ハラスメントはない

問20 学校における過重勤務防止に向けて必要だと感じる取組をお選びください。(〇はいくつでも)

1. 管理職から教員への積極的な声掛け	2. 教員同士のコミュニケーション円滑化
3. 管理職の増員	4. 教員(専科教員を含む)の増員
5. 事務職員の増員	6. 複数担任制の導入
7. 校務の複数担当制の導入	8. 授業時数の削減
9. 校内会議時間の短縮	10. 学校行事の見直し
11. ノー部活動デーの設定	12. 支援スタッフ(部活動指導員など)の活用
13. カウンセラーなど外部人材の増員	14. ICT等による校務支援システムの整備
15. 教員と事務職員の業務連携の強化	16. 標準職務表等の職務範囲の明確化
17. 土日出勤の振替日の完全取得	18. 産業医等による保健指導の実施
19. 健康相談またはメンタルヘルスに関する相談窓口の設置・相談担当者の選任	21. 教育委員会等との連携
20. 安全衛生責任者の配置	24. わからない
22. その他(→具体的に:)	
23. 特になし	

V. あなたの勤務時間について

問21 「過去1年間(平成29年5月～平成30年4月)の状況」についてお伺いします。

(1) 通常期におけるあなたの実際の勤務時間等をお答えください。土曜日や日曜日に勤務がない場合は「勤務日ではない」「休日勤務はない」に〇をお付けください。(数値記入)

(2) 過去1年間で一番忙しかった月におけるあなたの実際の勤務時間等をお答えください。土曜日や日曜日に勤務がない場合は「勤務日ではない」「休日勤務はない」に〇をお付けください。(数値記入)

(1) 通常期	①平日	a. 出勤時刻	() 時 () 分
		b. 退勤時刻	() 時 () 分
	②土曜日(勤務日)	a. 出勤時刻	() 時 () 分 or 勤務日ではない
		b. 退勤時刻	() 時 () 分
③土曜日・日曜日 (休日勤務日)	a. 出勤時刻	() 時 () 分 or 勤務日ではない	
	b. 退勤時刻	() 時 () 分	
	④1ヶ月当たり休日勤務日数	() 日	
で 一 番 忙 し か つ た 年 間	①過去1年間で一番忙しかった月	() 月 (※「5月」～「4月」のいずれかを記入)	
	①平日	a. 出勤時刻	() 時 () 分
		b. 退勤時刻	() 時 () 分
	②土曜日(勤務日)	a. 出勤時刻	() 時 () 分 or 勤務日ではない
		b. 退勤時刻	() 時 () 分
③土曜日・日曜日 (休日勤務日)	a. 出勤時刻	() 時 () 分 or 勤務日ではない	
	b. 退勤時刻	() 時 () 分	
	⑤1ヶ月当たり休日勤務日数	() 日	

問22 (1) 平均的な時期の平日において、あなたは「持ち帰り仕事」をどの程度行っていますか。なお、本調査における持ち帰り仕事とは「実際の出勤時刻より前、実際の退勤時刻より後に、自宅等で行う校務に直接関連した業務」のことを言います(以下同様)。(数値記入、「ゼロ」の場合は「0」を記入)

(2) 「持ち帰り仕事」として、主にどのような業務を行っていますか。(〇はいくつでも)

(1) 平日の持ち帰り仕事の時間	平日1日当たり () 時間 () 分程度
(2) 「持ち帰り仕事」として行う業務	1. 授業準備・教材研究 2. 成績処理 3. 事務 4. 研修 5. 自己啓発・自主研究 6. その他(→具体的に:)

問23 平成29年度の年次有給休暇についてご記入ください。わからない場合は「わからない」に〇をお付けください。(数値記入、「ゼロ」の場合は「0」を記入)

(1) 新規付与日数※	() 日 or わからない
(2) 取得日数	() 日 or わからない

※ 前年度からの繰り越し分を除きます。

★質問は以上です。最後に記入漏れがないか、ご確認ください。

★ご協力ありがとうございました。

◆教員の業務分類(問7、問9ご回答用)◆

問7、問9に 回答を記入する 「選択肢番号」	業務内容	具体的な内容
1	授業準備・教材研究	指導案作成、教材作成、授業打合せ、総合的な学習の時間・体験学習の準備など
2	学習指導	正規の授業時間以外に行われる学習指導（補修指導、個別指導など）、質問への対応、水泳指導、宿題への対応など
3	成績処理	成績処理に関わる事務、試験問題作成、採点、評価、提出物の確認、コメント記入、通知表記入、調査書作成、指導要録作成など
4	生徒指導（集団）	正規の授業時間以外に行われる次のような指導：給食・栄養指導、清掃指導、登下校指導・安全指導、遊び指導（児童生徒とのふれ合いの時間）、健康・保健指導（健康診断、身体測定、けが・病気の対応を含む）、生活指導、全校集会、避難訓練など
5	生徒指導（個別）	個別の面談、進路指導・相談、生活相談、カウンセリング、課題を抱えた児童・生徒の支援など
6	部活動・クラブ活動	授業に含まれない部活動・クラブ活動の指導、対外試合引率（引率の移動時間を含む）など
7	学校行事	修学旅行、遠足、体育祭、文化祭、発表会、入学式・卒業式、始業式・終業式などの学校行事、学校行事の準備など
8	学年・学級経営	字級活動（字活・ホームルーム）、連絡帳の記入、学年・字級通信作成、名簿作成、掲示物作成、動植物の世話、教室環境整理、備品整理など
9	学校経営	校務分掌に関わる業務、部下職員・初任者・教育実習生などの指導・面談、安全点検・校内巡視、機器点検、点検立会い、校舎環境整理、日直など
10	職員会議・学年会	職員会議、学年会、教科会、成績会議、学校評議会など校内の会議
11	事務	国や教育委員会等からの調査・統計への回答、給食費や部活動日等に関する処理や徴収などの事務、業務日誌、資料・文書作成など
12	研修	校内研修、校内の勉強会・研究会、授業見学、学年研究会など
13	外部対応（保護者・PTA）	学校懇談会、保護者会、保護者との面談や電話連絡、保護者対応、家庭訪問、PTA関連活動、ボランティア対応など
14	外部対応（地域）	町内会・地域住民への対応・会議、地域安全活動（巡回・見回りなど）、地域への協力活動、地域行事への協力など
15	外部対応（行政・関係団体）	教育委員会関係者など行政・関係団体、保護者・地域住民以外の学校関係者、来校者（業者、校医など）の対応など